

令和5年11月 北秋田市長記者会見

令和5年11月27日（月）午後1時30分
市役所本庁舎 大会議室

1. 令和5年北秋田市議会12月定例会について・・・資料1
2. 「きたあきたこども・子育てガイド」の発刊について・・・資料2
3. 「ストーンヘンジと縄文」シンポジウムの開催について・・・資料3

その他

- ・12月の行事予定

1. 令和5年北秋田市議会 12月定例会について

本日、令和5年北秋田市議会 12月定例会を12月7日に招集することといたしました。

今定例会には、機構改革や下水道料金の改定に関する条例案などを9件、補正予算案が9件、「市道路線の廃止について」をはじめとする単行議案が8件の計26件の提案を行うこととしております。

概要につきましては、先ほど行われました議会運営委員会において総務部長から説明をさせておりますが、

特に一般会計補正予算案について説明させていただきますと、既定の予算の総額に3億8,721万円を追加して、総額を251億8,643万9千円とするものであります。

一般会計補正予算案の主な歳出といたしましては、

- ふるさと納税事業 として 2,269万2千円
- 農業経営等復旧・継続支援対策事業費補助金 として 852万5千円
- 農業再生協議会負担金 として 1,376万4千円

なお、本件に関しましては、今月21日に公表いたしました「コメ新市場開拓等促進事業」に係る本市職員の不適正な事務処理によって生じた当該農家及び農業法人等への交付金相当額を一般財源で補てんするための経費であります。

この度は、農業者及び市民の皆さまには多大なご迷惑をおかけし深くお詫び申し上げますとともに、今後は組織的な確認体制の徹底を図り、適正な事務処理の遂行に万全を期し、再発防止と市政の信頼回復に努めてまいります。

続きまして、

- 鳥獣被害防止総合対策交付金 として 1,637万3千円
- 教師用教科書・指導書等購入事業 として 1,839万2千円

○公共土木施設災害復旧事業 として 7,596万9千円

○指定管理料の変更 として 2,158万1千円

を計上いたしております。

2. 「きたあきたこども・子育てガイド」の発刊について

このたび、株式会社サイネックスとの官民協働事業として、市の子育て施策や子育てに関する相談窓口等の情報を1冊にまとめた「きたあきたこども・子育てガイド」を新たに発刊いたしますので、お知らせいたします。

発刊にあたりまして、広告掲載にご協賛いただきました多くの事業者の皆さまに、心から感謝とお礼を申し上げます。

「きたあきたこども・子育てガイド」は、出産を希望する方や子育て中の方、就職や転入などにより新たな生活をスタートさせる方に関連したサービス・施設・助成制度などの情報を掲載しており、各ページのQRコードから知りたい情報に簡単にアクセスできるよう配慮しております。

本ガイドは、市内の保育所及び認定こども園に通う園児の保護者へ配布するほか、市役所の各窓口や市内の子育て関係施設への備え付け、市ホームページで電子版の公開も行うこととしておりますので、皆様の生活の中でお役立ていただければ幸いです。

なお、ご不明な点につきましては、こども課こども応援係（☎62-6638）までお気軽にお問合せください。

3. 「ストーンヘンジと縄文」シンポジウムの開催について

12月3日 日曜日、北秋田市文化会館におきまして、「ストーンヘンジと縄文」シンポジウムを開催いたしますので、お知らせいたします。

皆様ご案内のとおり、令和4年9月からの1年間、イギリス南西部の世界文化遺産「ストーンヘンジ」ビジターセンターでの特別展において、日本の世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」として、当市の伊勢堂岱遺跡の出土品16点を貸出ししておりました。

本シンポジウムでは、そういったご縁もあり、この特別展に携わったサイモン・ケイナー博士をお迎えし、「ストーンヘンジと縄文」と題した基調講演をいただくほか、チェロ奏者の斎藤孝太郎氏による音楽会や、「縄文文化を世界へ」をテーマにケイナー博士と元伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドの大学生2名によるパネルディスカッションを行い、若者の視点から伊勢堂岱遺跡の活用や発信についてお話をいただくこととしております。

なお、ケイナー博士は日本語が堪能な方で、講演等は日本語で行われます。

本シンポジウムは、オンラインでも視聴可能となっておりますが、ぜひ多くの皆様にご来場いただき、伊勢堂岱遺跡及び縄文文化を世界へ向け発信する方策を共に考える機会にしたいと思います。

ご不明な点につきましては、実行委員会事務局の生涯学習課世界遺産推進係（☎67-6771）までお気軽にお問合せください。